



# テーマコラム



## わたしのごはん

ふちんかん

わたし ごはん 大好き。この場合の「ごはん」という言葉には、日々の「食事」という意味もあれば、主食としての「米食」という意味もあろう。その両面について現在の米不足も絡めて書いてみよう。

### 令和の米騒動

現状、コロナ禍の頃のトイレトペーパー不足を彷彿とさせる、ひどい米不足が世間を騒がせている。欠如への不安は、余剰購入や買い占めを誘い、さらに米不足を加速させている。生活必需品だけに実際に不足したら…という大衆行動は理解できる。だからこうなってしまうたら、もう仕方ないのである。こうならないような行政の対策が必要だったということなのだろう。

さて私がこの問題を実感できる場面は職場での給食である。最近、主菜がスパゲッティやカレーうどんやら、やたらと炭水化物系のメニューが多い。米の値段は上がり続けるのに、給食費は定額なので、調達コストを上乗せできないのだ。そして米の味の方も極端に悪くなっているように感じる。

### 5年前の米事情

以前は、ネットで農家の方から玄米を買っていた。今から [5年前のエントリ](#) を見返すと「あきたこまち」の精米&玄米25kgを送料込み8300円で購入している。当年産のブランド米、しかも精米したてのお米はとても美味かった。



玄米→精米で1割くらい減る&コイン精米代を考えると、5kgあたり1850円である。今は4000円台らしい。しかも品切れで売っていないこともあるとか。

先日、スーパーで4kg入りの商品を見かけた。少しでも多くの人を買えるようにという工夫なのだろう。

### ご飯大好きだけど

さて、さきほどからお米について伝聞形の書き方をしているのは、私は現在お米を買っていないからである。炊飯器も持っていない。

酒を飲むときはご飯を食べないというルールを若い頃から守っていて、夕食時は毎晩



# ご飯



飲んでいたためご飯は食べなかった。

朝食は10年以上前から摂らない生活をしてきた。少しでもカロリー摂取を減らそうという考えだったが、ダイエット効果はなく体調的なデメリットの方が多い。この愚策のため、家でご飯を食べる機会がなかったのである。

一人暮らしをするようになって、炊飯器をどうするかはけっこう悩んだ。しかし上記のように食べる機会の少ないご飯であり、炊飯器の置き場も必要だし、炊飯器の内釜周辺を洗うことが嫌いなこともあったことであつたりで、けっきょく買わなかった。

冷凍のチャーハンがけっこう安かったことや、それまで食べたことがなかったもののパックご飯の存在もセーフティネットとして使えると踏んでいたからだ。



## 現状は

昨年から健康のため、朝食を食べるようになった。そして夕食の飲酒も減らすようにしたため、急速にわたしのご飯需要が高まったきた。しかし炊飯器は値段相応のものを買いたいし（以前安物買いをして後悔した）、置き場所問題と炊飯器清掃いやいや問題はそのままである。けっきょく現在に至るまで炊飯器購入には至っていない。

で、ご飯はどうしているかというと、昨年パックご飯を大量に購入した。ふるさと納税でもパックご飯の申し込みをした。勢いで買いすぎてしまったのだが、おかげで現状の米不足でも何も困っていない。どこかの農相ばりに「まさに売るほどある」のである。

## パックご飯は

当初はサトウ食品とか全農などのブランド品から買い始め、野良ブランドにも手を出したが、どれもおいしい。安物の炊飯器を使ったご飯や給食や弁当のご飯に比べると、どれも格段においしいのである。パックご飯を大いに見直した。そしてネットを探すとアイリスオーヤマブランドが安く出回っている。これを大量に購入した。しかし…何か味気ない、デンプンの甘みを感じない、お米の形をした何か異なるものを食べているような感じがした。正直失敗したと思った。まあ現在では慣れてしまったが。

先日一つだけ残っていた野良ブランド（だけどコシヒカリ）を食べたら、やはり美味かった。

つぎの購入は違うメーカーにしようと思う。

